



ふじさわ体協

発行・編集 藤沢市体育協会 〒251-0026 藤沢市鶴沼東8-2 秩父宮記念体育館内
URL <http://www.fujisawa-taikyo.org/>

第39回 スポーツ人の集い

主催 藤沢市体育協会・藤沢市・藤沢市教育委員会
共催(公財)藤沢市みらい創造財団

令和5年度第39回「スポーツ人の集い」は、昨年度と同様に、第3部の祝賀会を取りやめ、第1部講演会、第2部式典を行った。前日の雨もやみ、晴天の中での開催となった。

第一部 講演会

『今の時代に適した』

スポーツ指導に大切なこと』

講師 上田 誠氏

(藤沢市で高校まで学び、慶應義塾高校野球部監督を25年務められた)



【講演概要】

今、スポーツを取り巻く環境は、大きく変化している。試合状況はすぐに可視化されるので、プロの審判にとっては厳しさが求められる。また、数値化による分析・評価がめざましいこと、eスポーツやストリート系のスポーツの登場、ハラスメントに厳しく、コンプライアンスが重視されること、さらに国際化、中学校部活動の地域移行の広がりなど、多くの課題に直面している。その中で、スポーツ指導していくためには、指導者自身が課題を受け止め、若い世代に何をどのように伝えていくかを、心がけることが大切である。

野球は日本に1872年に米国人の

ウイルソンという人が伝え、師範学校から全国へ広まった。慶應義塾では、初期の前田監督が、野球について「スポーツは明るいもの、楽しいもの」という考えを広げ、部訓にもなり、慶應義塾高校の「エンジヨイベール」に繋がっている。

今後のスポーツ指導に関わるキーワードとして、『スポーツ界の常識を疑ってみる』ことも大事なことである。(ア)スポーツを楽しむことは、活動する面白さ、爽快感であること、(イ)勝利は目的の一つで勝つことは楽しいが、勝利至上主義からの脱却が求められること、(ウ)プレーヤーへのレス・ペクトが大事なこと、コミュニケーションをとること、(エ)育成方法の変化を学ぶこと、指導者は言葉が大切なこと、(オ)競技の歴史と特性を学ぶこと、(カ)敗者を思い、勝者を称えるというスポーツマンシップが必要なこと、(キ)中学校の部活についても考えてみること、(ク)前例にとらわれないこと、例えばアメリカではチームをばらばらにして、教えることも試みている などである。

最後に、「根性」という言葉は、「自分が決めたことを毎日継続することである」ということを紹介し、スポーツを楽しむにいたりたいと提唱された。(田窪)

第二部 式典

スポーツ栄誉賞

濱田

琉誠(山岳スポーツクライミング)



IFSC世界ユース選手権ソウル2023
リードユースB男子1位
ボルダージュースB男子2位

岡田 奎樹・吉岡 美帆(ヨット)



©JSAF



©JSAF

セーリング世界選手権混合470級 優勝
セーリング全日本選手権混合470級 優勝

体育功労者

桜井 孝夫(野球)



学童部チームでの指導者を皮切りに1988年から野球協会の審判員となり、人望の厚さから翌年1989年に理事で会計担当に就任し、現在会長に就任。常に野球の楽しさ、正しい野球の指導・普及に尽力されています。

小川 明(柔道)



藤沢市柔道協会に入会し、柔道の競技普及にあたり、特に会長就任後には、これまでの主催大会の運営を大きく改善させ、より多くの選手に活躍の機会が与えられるように改革に尽力されました。また自らが指導する小川道場でも手腕を発揮し、長男である小川武志選手を全日本体重別選手権大会で日本一に育てたのを始め、他多数の優秀な選手を輩出した功績は多大です。

木村 研治(空手道)



令和5年度から会長に就任。空手競技の普及、振興に尽力されています。常に連盟内部をとりまとめ、会長としての指導力で藤沢市空手道連盟をまとめています。また、今後さらなる空手の普及、振興に尽力され活躍中です。

優秀選手

片貝夕起(陸上)

第24回東日本マスターズ陸上競技選手権大会 W50クラス60m 1位

砂田晟弥(陸上)

杭州第19回アジア競技大会男子3000m障害 3位

仲本智之(陸上)

第44回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 2023山口大会1500m M60クラス 1位

岩田夏穂・溝井美月(ソフトテニス)

第74回関東高等学校ソフトテニス選手権大会 女子個人戦 優勝

野口彩陽(バレーボール)

アクトイオ杯バレーボールジャパンカップ レジ2023 第35回全日本バレーボール大学男女選手権大会 女子優勝

第5回全日本バレーボール U-23男女選抜優勝大会 女子優勝

角田セツ(卓球)

第15回全日本パラ卓球選手権大会 (肢体の部)1位

濱田琉碧(山岳・スポーツクライミング)

第9回関東小中学生選抜スポーツクライミング選手権大会 リード競技小学男子 1位

第4回小学生リードクライミング競技会岸和田大会岸和田CANCANカップ2023ユースA男子 1位

阿部 守(柔道)

2023年日本ベテランズ国際柔道大会 第17回日本マスターズ柔道大会 M8 66kg級 優勝

齋院志津子(柔道)

2023年日本ベテランズ国際柔道大会 第17回日本マスターズ柔道大会 2023年日本ベテランズ国際柔道大会

第17回日本マスターズ柔道大会 F8・9 52kg級 準優勝

城所恵美・嶋田菜乃(バドミントン)

第62回全日本教職員バドミントン選手権大会 一般女子ダブルス 準優勝

内藤浩司(バドミントン)

第62回全日本教職員バドミントン選手権大会 一般男子シングルス 準優勝

石井菜南子(空手道)

第34回関東学生空手道体重別選手権大会

個人女子組手 55kg級 優勝

石山ゆい(空手道)

日本生命杯第2回全日本少年少女空手道選抜大会 6年女子個人形 3位 女子団体形 3位

坂垣紀恵(空手道)

第3回全日本実業団空手道選手権大会 マスターズ組手競技 3位

小島実紗(空手道)

第23回全日本少年少女空手道選手権大会 小学4年生個人女子形 3位

仲間浩人(空手道)

第21回アジアカデット、ジュニア&アンダー21空手道選手権大会ジュニア男子団体形 優勝

宮國 淳(空手道)

日本スポーツマスターズ2023福井大会 空手道競技 男子形I部 優勝

梅田真由美・塚本ひとみ(テニス)

第85回地主株式会社全日本ベテランテニス選手権23女子45歳以上ダブルス 優勝

遠藤葉吾(テニス)

RSK全国選抜ジュニアテニス大会 3位

磯崎哲也・関 友里恵(ヨット)

Allianz Sailing World Championships 3位

岩波萌夏(ヨット)

2023年度JOCジュニアオリンピックカップ 兼JSAFジュニアユースセーリングチャンピオンシップ(ジュニア部門)ILCA4クラス 優勝

岡田 晴(ヨット)

第55回全日本オープンティミスト級セーリング選手権大会 国際オープンティミスト級 3位

丹羽 巧(ヨット)

アリアンツ2023セーリングワールドチャンピオンシップ 男子303シングル 2位

服部春花(ヨット)

令和5年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会 第64回全国高等学校ヨット選手権大会 女子レーザージャル級 優勝

2023年度JOCジュニアオリンピックカップ兼JSAFジュニアユースセーリングチャンピオンシップ(ユース部門)ILCA6クラス 女子 3位

服部陸太(ヨット)

2023年度全日本学生ヨット個人選手権大会 スナイプクラス 優勝

石川夕真(ボウリング)

JBC会長杯第38回全日本年齢別ボウリング選手権大会 19歳以下の部 3位

坂元 肇(ボウリング)

第56回全日本新人ボウリング選手権大会 成年男子の部 優勝

高田真帆(ボウリング)

文部科学大臣杯 第60回全日本ボウリング選手権大会 6人チーム戦 準優勝

鶴見亮剛(ボウリング)

JBC会長杯第38回全日本年齢別ボウリング選手権大会 40歳代の部 準優勝

安藤智俊(アーチェリー)

第49回関東地区フィールドアーチェリー選手権大会 リカーブ男子 優勝

権藤学司(アーチェリー)

第44回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権大会 ベアボウ男子 準優勝

小菅敬子・武井 玲(バウンドテニス)

第18回関東ブロックバウンドテニス選手権大会 フリー女子ダブルスの部 優勝

首藤智恵(バウンドテニス)

第41回全日本バウンドテニス選手権大会 ミドル女子シングルの部 3位

谷村浩貴(バウンドテニス)

第18回関東ブロックバウンドテニス選手権大会 ミドル女子シングルの部 優勝

市原由大(サーフィン)

第57回全日本サーフィン選手権大会 ロングボードメン 優勝

今井康平(サーフィン)

第40回全日本級別サーフィン選手権大会 ロングボードメン1級・2級 2位

菅谷帆那(サーフィン)

第40回全日本級別サーフィン選手権大会 ショートガールズ・ウイメン3級 2位

砂川圭貴(サーフィン)

NSSA2023年 第52回秋季全日本学生サーフィン選手権大会 メンAクラス 優勝

土屋貴洋(サーフィン)

第57回全日本サーフィン選手権大会 ロングボードメン 2位

登坂祐妃(サーフィン)

2023 ISA WORLD JUNIOR SURFING CHAMPIONSHIP 国別団体 3位

富塚俊介(サーフィン)

第57回全日本サーフィン選手権大会 ショートボードシニア 優勝

原口卓馬(サーフィン)

NSSA2023年 第52回秋季全日本学生サーフィン選手権大会 メンAクラス 2位

村上栄治(サーフィン)

第40回全日本級別サーフィン選手権大会 ボディーボード1級・2級 3位

渡辺真通(サーフィン)

第40回全日本級別サーフィン選手権大会 ロングボードマスター1級・2級 優勝

若田湘海(カヌー)

2023年度関東カヌーSPRINT記念 中学生男子K-1(カヤックシングル) 1位

小出寛太(カヌー)

令和5年度全国少年少女カヌー大会 男子K-1(カヤックシングル)200m 2位

増田知大(カヌー)

TOKYO2020カヌーSPRINT記念 令和5年度 JCF日本カヌーSPRINTマスターズ選手権大会 男子C-1(カヌーシングル)30~39歳 優勝

優秀団体

青年藤沢(バレーボール)

日本スポーツマスターズ2023福井大会 バレーボール競技 女子 優勝

シルバーク(バスケットボール)

第10回3x3 U18日本選手権大会女子優勝 日本大学藤沢高等学校サッカー部(サッカー)

令和5年度全国高等学校体育大会サッカー

競技大会 男子 3位
藤沢市立鶴沼中学校サッカー部サッカー
令和5年度全国中学校体育大会

第54回全国中学校サッカー大会
3位

日本サーフィン連盟湘南藤沢支部サーフィン
第57回全日本サーフィン選手権大会

支部対抗 団体優勝

日本サーフィン連盟湘南藤沢支部
パドルリレーチームサーフィン

第57回全日本サーフィン選手権大会
パドルリレー 優勝

上原広太(陸上)

第78回神奈川県陸上競技選手権大会
男子4×400mリレー 優勝

近藤優羽(陸上)

第76回神奈川県陸上競技選手権大会
女子共通100mハードル 優勝

佐藤瑠歩(陸上)

第78回神奈川県陸上競技選手権大会
女子4×100mリレー 優勝

村上祥太郎(陸上)

第78回神奈川県陸上競技選手権大会
男子少年B 100m 優勝

大野祥吾(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 25歳〜29歳 50mバタフライ 優勝

金子莉美乃(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 30歳〜34歳 100m平泳 優勝

小日向勇二(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 50歳〜54歳 100mバタフライ 優勝
50mバタフライ 優勝

大古満男(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 85歳〜89歳 100m平泳 優勝

立石裕太郎(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 35歳〜39歳 100m平泳(大会新記
録)優勝 50m平泳(大会新記録)優勝

原田岳美(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 70歳〜74歳 100m自由形(大会新
記録)優勝 50m自由形(大会新記録)優勝

松浦由佳(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 25歳〜29歳 50m自由形 優勝
50mバタフライ 優勝

森木全成(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 75歳〜79歳 200m個人メドレー
優勝

山岡幸英(水泳)

第12回かながわスポーツマスターズ水泳競技大会
(かなスポ2023)兼日本スポーツマスターズ記
録会(一般) 25歳〜29歳 100mバタフライ 優勝

木村 肇(剣道)

かながわシニアスポーツフェスタ2023
剣道大会 59歳以上65歳未満の部 優勝

仲田和樹(山岳・スポーツクライミング)

第28回クライミングコンペ・オール神奈川
エクスパートジュニア男子 1位

原田明莉(空手道)

第55回神奈川県空手道選手権大会
組手成年女子 55kg級 優勝

益田杏璃(空手道)

第29回神奈川県少年少女空手道選手権大会
(小学生の部)小学3年生 女子形 優勝

米原悠聖(空手道)

第55回神奈川県空手道選手権大会
組手成年男子 +84kg 優勝

入来央子(グラウンド・ゴルフ)

第31回神奈川県グラウンド・ゴルフ大会
優勝

石井美紀・笠原信子(バウンドテニス)

第38回神奈川県バウンドテニス選手権大会
フリー女子ダブルスの部 優勝

倉田由香(バウンドテニス)

第38回神奈川県バウンドテニス選手権大会
フリー女子シングルスの部 優勝

首藤廣明・萬徳哲典(バウンドテニス)

第38回神奈川県バウンドテニス選手権大会
ミドル男子ダブルスの部 優勝

武井久美子・渡邊弘美(バウンドテニス)

第38回神奈川県バウンドテニス選手権大会
シニア女子ダブルスの部 優勝

宮木清子(カヌー)

第59回神奈川県カヌー Sprint 選手権大会
マスターズ女子カヤックシングル 1位

敢闘団体

藤沢市立鶴沼中学校女子駅伝チーム(陸上)

令和5年度第56回神奈川県中学校総合体
育大会 第37回神奈川県中学校女子駅伝
競走大会 優勝

湘南ボイス(湘南クラブ)(野球)

第54回日本少年野球神奈川県フェューチャード
リーグス杯選手権大会神奈川県支部予選
中学生の部 優勝

日本精工(藤沢工場)バレーボール部
(バレーボール)

2023年度全日本9人制総合男女選手
権大会県予選会 男子 優勝

鶴沼高等学校女子バスケットボール部
(バスケットボール)

令和5年度神奈川県高等学校秋季バス
ケットボール大会兼ウインターカップ
2023 令和5年度第76回全国高等学校
バスケットボール選手権大会神奈川県予選会
優勝

湘南フジラグビーフットボールクラブ
(ラグビーフットボール)

2023年度第65回神奈川県クラブ選手
権大会1部 優勝

令和5年度賛助会員

個人52件 団体43件

個人会員のご芳名(順不同・敬称略)

- 遠藤浩・井手勝記・齋藤拓也・栗原義夫
- 小林邦芳・檜山建宇・鈴木紳一郎・栗原
- 英昭・栗原幸浩・石曾根和幸・林修司・藤
- 田俊造・廣川亜希子・新村幸裕・滝内洋
- 子・井田勝・中嶋修・青木正己・山田康章
- 露木初枝・鈴木和子・坂根隆志・桜井忍
- 波多野和敬・宮本隆弘・中村智・石井洋
- 秀・宮本隆・三保谷修二・小川明・福田光
- 春・阿部守・古屋元氣・荒井勝男・小堺幸
- 子・大里健次・高塚良彦・中島嘉一・鎌田
- 慎志・古郡健・前川幸雄・飯田栄一・田口
- 元明・木藤晴彦・古郡佳州美・三浦友紀
- 子・萩野谷真紀子・三替美範・宮崎陽子
- 武井英雄・加藤佳子・小菅春夫

団体会員のご芳名(順不同・敬称略)

- 剣道連盟・バドミントン協会・体操協会
- 空手道連盟・ゲートボール連合・藤沢警察
- 少年剣道推進会・ハンドボール協会・パウ
- ンドテニス協会・グラウンド・ゴルフ協会
- 南関東日野自動車(株)湘南支店・中央機工(株)
- レストランふじスキー協会・ソフトボール
- 協会・射撃協会・柔道協会・野球協会・ダン
- ススポーツ連盟・山岳・スポーツクライミン
- グ協会・バスケットボール協会・水泳協会
- 自転車協会・アーチェリー協会・ラグビー
- フットボール協会・弓道協会・カヌー協会
- テニス協会・卓球協会・ソフトテニス協会
- サーフィン協会・陸上競技協会・太極拳連
- 盟・ヨット協会・ボウリング協会・ゴルフ協
- 会・サッカー協会・サッカー協会社会人委
- 員会・サッカー協会高校委員会・サッカー
- 協会中学委員会・サッカー協会少年委員会
- 会・スケートボード協会

(加盟団体については藤沢市略)

本年度もご入会いただき、
ありがとうございます。

師走から新年にかけて、若い世代が駅伝を駆け抜ける！

鶴沼中学校陸上競技部女子駅伝チームは、県総合体育大会女子駅伝競走大会で優勝し3連覇を遂げ、12月3日(日)に千葉県柏市で行われた関東駅伝競走大会、12月17日(日)に滋賀県希望ヶ丘文化公園(竜王町)で行われた全国駅伝競走大会に、神奈川県代表として出場し、チーム一丸となって走りぬぎ、関東では第19位、全国では第28位と活躍した。

元日の全日本実業団駅伝(ニューイヤー駅伝)にはプレス工業陸上部が4年ぶりに出場し、一時10位に順位を上げるなど大いに健闘した。

その日の夕方に能登半島地震が起きたが、その後の大会は、関係者のご努力で開催された。

都道府県対抗駅伝では、男子の部(1月21日(日))に、鶴沼中、藤沢翔陵

高校、プレス工業の選手3名が神奈川県代表チームの選手として力走した。

そして、2月11日(日)に丹沢湖周回コースで行われた第78回市町村対抗かながわ駅伝競走大会では、全日本実業団駅伝に出場したプレス工業陸上部の選手や鶴沼中の選手たちからなる7名の選手が好走し、5位と好成績を残した。

中学生をはじめとする若い世代の力強い走りは、藤沢のスポーツにとつて、次代につながるという言葉。

(陸上競技協会 佐藤)



鶴沼中学校陸上競技部女子駅伝チーム

太極拳連盟のご紹介 健康増進のために太極拳を始めてみませんか

藤沢市太極拳連盟は、市内で活動している4つの太極拳クラブからなる団体です。

太極拳は、中国で伝承された武術で、その特徴は

- ①途切れることなくゆったりとした速さで動き続ける
- ②自然な深い呼吸のもとで全身に気を巡らす全身運動
- ③いつでも、どこでも、誰でもできるということです。

太極拳の効果は、

- ①脚筋力の向上
- ②バランス能力の向上
- ③柔軟性の向上
- ④持久力の向上
- ⑤リラクゼーション効果
- ⑥血流良化、新陳代謝の促進による健康増進効果



太極拳の表演風景

などがあげられます。

昨年の「スポーツまつりふじさわ」では秩父宮体育館の弓道場で、活動のご紹介と体験をしていただきました。

皆さん、若いも若きも、健康のため、一緒に太極拳を始めてみませんか。

(太極拳連盟 田井)

加盟団体会長会の開催

2024年1月13日(土)に藤沢商工会館ミナパークで、加盟団体会長会を、加盟団体の協力のもと、120名が参加され、4年ぶりに開催した。



林会長

元旦に発生した能登地震への黙とう、義援金募金箱の設置を行い、義援金は日赤を通じて寄付をした。

林会長は、挨拶の中で、能登半島地震で亡くなられた方々への弔意と被災に遭われた方々へのお見舞いを述べた。また、高校サッカー選手権に出場した日大藤沢高校サッカー部が被災にあった石川県代表の星稜高校サッカー部の応援を選手たちで考え実施したことを、スポーツを通じた友情として紹介した。

参加者の皆さんは、久しぶりに顔をあわせた他団体の方々との交流が生まれ、話に花がさいた。

2023年度 神奈川県スポーツ功労者の紹介

2023年度の神奈川県スポーツ功労者の表彰が1月13日に市内善行の県立総合教育センターで行われた。藤沢からは個人の部で3名、団体の部で1団体が受賞された。

● 個人の部

川口知恵子氏

県フォークダンス連盟理事や藤沢フォークダンスクラブ会長を務め、競技の普及に尽力

鶴岡美津子氏

県テニス協会や関東テニス協会理事として運営と発展に尽力

波多野和敬氏

県柔道連盟の監事・評議員を務め選手強化に尽力

● 団体の部

藤沢市山岳・スポーツクライミング協会

大会や体験会を開催し競技の普及と振興に貢献

新事業のお知らせ

「スポーツ普及セミナー」

体育協会強化普及育成支援部会では、2024年度の新たな取組として、「スポーツ普及セミナー」を、秩父宮体育館軽体育室で、6月22日(土)14時30分から16時30分の予定で開催します。

内容は、熱中症に罹らないようにするための講話とスポーツを続けていく上での必要な食事のとり方などスポーツ栄養学の講話の二つです。

暑い時期を迎える前に、スポーツをする貴方にとって、欠かせない情報を知ることができると思います。どうぞご参加ください。

編集後記

元旦に起きた能登半島地震で亡くなられた皆様のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

年明けから行われたサッカー、駅伝、高校野球などで、被災した石川県のチームへの励ましの応援に心を動かされた。スポーツの持つ力を改めて感じた。(杉瀨)